慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	『三田社会学』投稿規定および執筆要項
Sub Title	
Author	
Publisher	三田社会学会
Publication year	2003
Jtitle	三田社会学 (Mita journal of sociology). No.8 (2003.)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11358103-20030000-0063

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

『三田社会学』投稿規定および執筆要項

投稿規定

1．本誌への投稿資格を有するものは、三田社会学会会員とする。投稿時点で会員でないものは、掲載号発行までに会員となること。但し、編集委員会が原稿を依頼するものはこの限りでない。
2．本誌に投稿する論文等は、未発表のものに限る。但し、口頭発表はこの限りでない。
3．論文の投稿を希望するものは、指定された期日までに、事務局宛に査読用原稿コピー３部を送付すること。
4．「ビューポイント」に投稿を希望するものは、審査用原稿コピー3 部及び専任職のある会員の閲読を受けてその推薦状１部(書式自由)を事務局宛に送付すること。
5．原稿の執筆にあたっては、別に掲げる「執筆要項」によること。
6．論文の投稿原稿の掲載の可否は、編集委員会が選定した査読者による査読を経て決定する。
7．ビューポイントの原稿の掲載の可否は編集委員会が決定する。
8．査読及び審査終了後、掲載が決定した完成原稿をフロッピーディスク（原則としてMS-DOSのﾃｷｽﾄﾌｧｲﾙ）及びワープロ原稿で提出すること。
9．原稿の提出方法について、とくに編集委員会の指示がある場合にはこれに従うこと。

(2002年5月11日改訂)

執筆要項

1．原稿はすべてワープロ原稿による提出とし、各ページに通し番号を明記すること。
2．原稿の分量は、以下の範囲とする（図表、注、文献リストを含む)。
「投稿論文」：14ページ（400字原稿用紙49枚分）
「ビューポイント」：4ページ(400字原稿用紙10枚分)
3．論文には、英文のタイトルを付けること。
4．原稿の書式は下の原則に従うこと。
1)原稿は横書きとする。
2)原稿は、Ａ４版の用紙を縦に使い、40字×35行を１ページとする。
3)引用文献の記載の形式は、American Journal of Sociology に従う。本文中には（著者名、発表年、ページ）のみ記すこと。
なお、引用した文献等は末尾に文献リストとしてまとめること。文献リストは、著者名、発表年、論文名、書名・雑誌名、巻号、所在ページの順で記載すること。著者名のアルファベット順にならべること。和文文献については、書名・雑誌名を『 』で、論文名を「 」でくくる。また、欧文文献については、欧文書名・雑誌名をイタリック体（またはアンダーライン）で表示し、欧文論文名を“ ”(ｸｫｰﾃｰｼｮﾝ･ﾏｰｸ)でくくる。
4)注は本文中に 1) のように番号を入れ、文献リストの前にまとめること。
5)引用文献のみを示す注は、3)の形式により本文中に記すこと。
6)図表は、原稿中に挿入箇所を指示すること。
7)本文中の小見出しの表記は下のようにすること。
章：１．ー　　２．ー　　３．ー
節：(1) ー　　(2) ー　　(3) ー
項： 1) ー　　 2) ー　　 3) ー
8)英数字は、原則として半角とする。
5．原稿は、表題、英文タイトル、本文、注、文献リストの順で構成すること。要約は不要。
6．図表は、完全版下を提出すること。本文とは別に印刷し、本文末にまとめる。本文中に挿入箇所を明示すること。

7．投稿原稿は、本文中は執筆者名を記載せず、表題、執筆者名、所属、連絡先を明記した別紙を添えて提出すること。
8．査読及び審査の結果、改稿、再提出を求めることがある。
9．査読・審査後修正の済んだ完全原稿は、フロッピーディスク（原則としてMS-DOSのﾃｷｽﾄﾌｧｲﾙ）及びワープロ原稿で提出すること。
10．校正については、原則として著者による責任校正を1回のみ行う。但し、この校正では誤字・脱字訂正以外は認めない。

（2002年5月11日改訂）